

# 令和8年度 KYOTOSIDE (WEB サイト及び SNS) 運用業務委託仕様書

## 1 委託業務名

令和8年度 KYOTOSIDE (WEB サイト及び SNS) 運用業務

## 2 業務期間

契約締結日から令和9年3月31日までとする。

## 3 趣旨

本府が構築・運用している KYOTOSIDE の WEB サイトや SNS を活用した情報発信力を強化するため、より受け手を意識した記事制作（企画、調査、取材、編集）を行うとともに、SNS を活用し、WEB サイトの認知度向上や WEB サイトへの誘客を図る。

また、WEB サイトや SNS のデータ分析を行い、分析結果や課題に基づき、記事内容や SNS の配信方法について改善しターゲット層へのリーチを目指す。

### KYOTOSIDE について

「もうひとつの京都」エリアを中心に、観光、文化、グルメ、イベントなど幅広く府域の魅力を発信する WEB メディア。

府及び府内市町村が持つ観光資源や文化資源などの魅力を府内外に発信し、府域への誘客及びブランディングを目的として、府が平成29年（2017年）に開設。

#### 「もうひとつの京都」

- ・ 「海の京都」：福知山市、舞鶴市、綾部市、宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町
- ・ 「森の京都」：亀岡市、南丹市、京丹波町、福知山市、綾部市、京都市右京区京北
- ・ 「お茶の京都」：宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、久御山町、井手町、  
宇治田原町、笠置町、和束町、精華町、南山城村
- ・ 「竹の里乙訓」：向日市、長岡京市、大山崎町

ターゲット層：旅行意欲・購買意欲の高い20代～30代女性

目標：WEB サイトのアクセス数 記事1本あたり 20,000 P V 以上（現状：約 13,000 P V）

SNS のフォロワー Facebook 33,000 人以上（現状：約 32,000 人）

X 35,000 人以上（現状：約 31,000 人）

Instagram 20,000 人以上（現状：約 9,000 人）

## 4 業務内容

### （1） 記事制作関連業務（企画、調査、取材、編集、制作）

WEB サイト上に記事を月4本程度、年間48本以上制作する。

なお、各段階に応じて府へ情報共有・確認の上、計画的に業務を進めることとする。

#### (企画・調査)

- ①後述の「定例会」、または随時府の担当者との連絡・調整において、配信する記事の企画を提案・決定する。
- ②企画の提案に当たっては、時節に応じた、また後述の「分析提案」を踏まえた企画を調査の上、提案する。
- ③記事配信のタイミングは、時節に応じ、かつ効果的な日時に行うこととし、後述の「定例会」、または随時府の担当者との連絡・調整において決定する。

#### (取材)

- ①決定した企画について、記事の作成に必要な情報収集を行うとともに、取材先への調整を行う。
- ②取材に当たっては、現場の臨場感・リアルを伝えるため、現地取材を基本とし、記事作成に必要な情報を聞き取り、写真・動画撮影を行う。

#### (編集、制作)

- ①取材の結果を踏まえ、記事を作成する。
- ②記事の作成に当たっては、SEO（検索エンジン最適化）やウェブアクセシビリティに配慮する。
- ③作成した記事は、原則1週間程度、府の校正期間を設けることとし、記事配信の1週間前に校了し、WEBサイトに掲載する。
- ④記事配信後、誤りがあった際には、適当に修正する。

### (2) SNS運用業務

KYOTOSIDE の SNS (Facebook、X、Instagram) を運用する。配信頻度は各媒体週2回以上を目安とし、定期的かつ計画的に配信する。尚、Instagram の投稿のうち、年間12本以上はリール動画とする。

- ①WEBサイトの記事紹介やサイトへの誘導、リアルタイムの府内情報の配信など、各媒体特性に応じた情報発信を行う。
- ②テレビ等のメディアで府域の関連特集が放映される際に上記のSNSで引用リツイートを行うなど、WEBサイトへの誘導を行う。
- ③府SNSとの連携、府事業についての配信を行う。

### (3) 分析提案業務

WEBサイト、SNSのデータ分析を行い、各媒体の現状や課題を可視化したものや、他の都道府県の好事例等を情報収集するなどの改善提案（A4用紙10頁以上）について、後述の「定例会」でレポートを提出する。

- ①レポートについては、ユーザー属性、訪問数・PV数・訪問別PV数・平均滞在時間、直帰率、PV数上位ページ一覧、流入キーワード一覧、SEO記事の順位動向等指標に基づき、分析を行う。
- ②①の結果に基づき、既存の記事内容やSNS配信方法について、改善や新たな記事提案を行い、WEBサイトのアクセス数やSNSのリーチ等の増加を目指す。

#### (4) WEB サイト運用保守業務

WEB サイトについては、円滑に稼働できる WEB サーバ及び、コンテンツ管理システム (WordPress) を受託者側で用意することとし、以下の点に留意の上、運用保守に努める。なお、想定される WEB サーバのスペック等は以下のとおり。

WEB サーバ	コンテンツ管理システム (WordPress)
CPU : 10 コア メモリ : 16GB ディスク : 700GB 転送量無制限 MySQL/MariaDB 無制限	Memory Limit : 40MB

##### ■セキュリティー

- ・ SSL を常時利用する。
- ・ 対応 OS・ブラウザについて、edge・safari・chrome は最新版に対応する。
- ・ 定期的なバックアップを行い、セキュリティーに配慮する。
- ・ WordPress 本体、テーマ、プラグインを適切にバージョンアップする。
- ・ 月 1 回、WEB サーバのバックアップを行う。
- ・ WEB サイト内の表示状況等に不具合が生じていないか確認し、不具合が認められた場合は、直ちに不具合箇所の修正を行う。
- ・ セキュリティー対策を最新の状態に保つ。
- ・ ログについて不正なアクセス等の異常がないか定期的に確認し、異常があった場合は、すみやかに府に報告する。
- ・ 運用に関する問い合わせや障害時の対応について、問い合わせ窓口を設置し、電話やメール等で対応する。

##### ■アクセシビリティ

- ・ JIS X8341 規格に沿った設計とする。
- ・ 音声ブラウザ用に画像の alt 属性には必ず、画像の説明を簡潔かつ丁寧に挿入する。
- ・ 色覚障害者の利用を想定し、色のみで情報の判断をさせるようなコンテンツを置かない。
- ・ スペースで文字間の整形をしない。

##### ■マルチデバイス・ユーザビリティ

- ・ PC・スマホ・タブレットなど様々な端末でも同じ情報が取得できるようにする。
- ・ データ通信量が大きくならない設計とする。
- ・ 分かりやすい利用方法とする。

##### ■SEO (検索エンジン最適化)

- ・ 各タグを正確に扱う。
- ・ SEO に重要なタグ<title><meta><h1>などを必ず利用する。
- ・ HTML と CSS を利用し、WEB 標準化する。
- ・ 重要コンテンツには基本的に Flash や JavaScript を活用しない。
- ・ メタ情報を正確に記述する。

## ■その他

- ・アクセス解析出来るように必要なタグを設定する。
- ・ドメイン（<https://www.kyotoside.jp/>）は、府が取得したものを利用する。

## （5）定例会

業務の遂行に当たり、対面またはオンラインで府と月1回の定期的な打ち合わせを行う。

また、打ち合わせ以外でも随時メール、電話等で府とやりとりを行い、対応するものとする。

## 5 成果の帰属及び秘密保持

- (1) 本業務により得られた成果は、原則として府に帰属する。
- (2) KYOTOSIDE の WEB サイト及び SNS は、情報が拡散されることを目的としているため、受託者は、著作者人格権は行使しないことを原則とする。
- (3) 同様の目的で、受託者は、府の他の媒体で掲載・転載される可能性があることについて取材先へ承諾をとることとする。
- (4) 本業務でカメラマン・イラストレーターが提供した著作物（写真、動画、イラスト等）については、府の事業で活用するため、著作物の利用について受託者において利用許諾をとった上で納品すること。
- (5) 秘密保持
  - ①本業務に関し、受託者が府から受領又は閲覧した資料等は、府の了解無く公表又は使用してはならない。
  - ②受託者は、本業務で知り得た府及び事業者等の業務上の秘密を保持しなければならない。

## 7 その他

受託者は、本業務の実施に当たって、不明瞭な点や改善の必要性がある場合、または、執行上の疑義が生じた場合は、府と協議して定める。